

4. 筑後川遺産の登録

筑後川遺産登録制度を運用していくにあたり、その仕組みをわかりやすく共有するために、本計画の作成に伴って、モデル事例となる6つの筑後川遺産を登録します。

本市は、これまで地域とともに「歴史のまち久留米ストーリーシート」（以下、ストーリーシート）を作成し、取組を進めてきました。ストーリーシートは、歴史遺産を固有のストーリーで結び、歴史遺産単体だけでなく、その背景や周辺環境まで関連付けて紹介しており、筑後川遺産の先駆けとなる取組となっています。

そこでまず、既存のストーリーシートを効果的に活用し、6つの筑後川遺産を登録することとします。

既存のストーリーシートでは、①広く人々と共有できるストーリー、②筑後川遺産を構成する歴史遺産についての記載に留まっているため、この2つを整理するとともに、③現状での課題も整理し、今後の方針となる④未来のストーリー、⑤協働して取り組む体制を追加し、とりまとめることで「筑後川遺産保存活用の推進プラン」を作成しました。

なお、筑後川遺産保存活用の推進プランは、登録後の取組の進展に伴い、評価、見直し等を行うことで、より充実した内容へと更新していくものとします。

<登録する筑後川遺産>

- (1) 攻める！戦国高良山
- (2) 石室を彩る原始絵画 - 耳納北麓の装飾古墳 -
- (3) 高良遊山 - 絵葉書で観光しませう -
- (4) 軍の記憶 - 久留米の戦争遺跡を訪ねて -
- (5) 水沼の君の時代
- (6) 梅林寺四百年 - 大名有馬家の菩提寺 -

<これから登録候補の筑後川遺産>

- ・有馬の城づくり、町づくり
- ・筑後国府跡
- ・ゴムのまち久留米 - 久留米の産業遺産 I -
- ・城島酒蔵ものがたり
- ・芸術のまち久留米 - 近代洋画の系譜 -
- ・耳納山地の文化的景観

⋮

今後も新たな筑後川遺産を登録していきます。